

平成十九年 第一回臨時県議会 提案理由説明要旨

ただ今上程されました諸議案について、説明申し上げます。

第六十六号議案 副知事の選任につきましては、石川公一氏の辞職に伴い、後任者として平野昭氏を選任することについて、

第六十七号議案 教育委員会委員の任命につきましては、深田秀生氏の辞職に伴い、補欠の委員として小矢文則氏を任命することについて、それぞれ議会の同意をお願いするものであります。

なお、石川公一前副知事、二宮滋夫前出納長、深田秀生前教育委員には、議会の御支援のもと県政の発展、教育改革の推進に取り組まれ、実績を上げて頂きました。これまで賜りました議員各位の御厚情に対し御礼を申し上げるとともに、三氏の御労苦に対し心から感謝の意を表する次第であります。

第六十八号議案 監査委員の選任につきましては、県議会議員のうちから選任する監査委員に近藤和義氏及び久原和弘氏を選任することについて、

第六十九号議案 収用委員会委員及び予備委員の任命につきましては、委員板井政巳氏及び予備委員清家孝氏の任期が六月十九日で、また、委員千野博之氏の任期が七月三十一日で満了するため、委員として千野博之氏を再任し、同じく委員として新たに財津功氏を、予備委員として新たに村松政幸氏を任命することについて、それぞれ議会の同意をお願いするものであります。

次に、報告の主なものについて申し上げます。

第二号報告 平成十八年度大分県一般会計補正予算についての専決報告であります。

補正額は、二十億七千三万九千円の増額であります。その内容は、退職手当の確定等に伴う所要の補正及び減債基金等への積立てが主なものであり、これらに対する財源としては、県税九億二千万円、地方交付税六億五千八百余万円、その他であります。

この結果、既決予算にこれを加えた十八年度一般会計の総額は、五千八百五十六億三千五百三十九万六千円となります。

第三号報告 大分県税条例の一部改正につきましては、地方税法の一部改正に伴い、低公害車に係る自動車取得税の特例措置等について所要の改正を行ったものであります。

以上をもちまして、提出しました諸議案の説明を終わります。

何とぞ、慎重御審議のうえ、御賛同いただきますようお願い申し上げます。